

懸賞広告の件名：
リチウムイオン蓄電池の回収システムに関するアイデア募集

IDEA Challenge, Li-ion Battery 2025 発火を防ぎ、都市鉱山を目指せ！アイデア募集

スポンサー：一般社団法人JBRC、リネットジャパンリサイクル株式会社

1 懸賞金の交付の対象とする課題テーマの内容

近年、増加している LiB が使用された小型製品等¹が、不燃ごみや容器包装プラスチック等のごみ回収区分に混入することで、収集運搬中の車両内やごみ処理施設・リサイクル工場等で発煙・発火し、大規模火災に繋がる事例が報告され、円滑な処理の阻害要因となっており、これらの課題を解決するために「リチウムイオン蓄電池の回収システムに関するアイデア」を募集し、より多くの革新的・独創的な提案を募ることを目的に、懸賞金型コンテストを実施する。下記の課題テーマに即したアイデアに対し、懸賞金をかける。

テーマ：リチウムイオン蓄電池の適切な排出を促すアイデア

ナッジ理論²の活用、リチウムイオン蓄電池のトレースシステム、その他、市民にリチウムイオン蓄電池の排出を促し、確実に回収するためのアイデアのうち、新技術を用いたアイデア、またはルールや制度に関するアイデアを広く募集する。

2 懸賞金の額

懸賞金の額は、次のとおりとする。

1位：50万円、2位：20万円、3位：5万円

同位受賞者が複数存在した場合は該当順位の懸賞金額と、該当順位から受賞者数分の下位の懸賞金額を合計し、受賞者数で割った額をその順位の新しい懸賞金額とする。（例：1位に2者が特定された場合、1位の懸賞金額と2位の懸賞金額を合計し、これを2で割った額が新しい懸賞金額となる。）

¹ 小型家電製品、モバイルバッテリー、加熱式たばこ、等が含まれる。EV用バッテリーや定置型のバッテリー等大型の蓄電池は含まない。

² 人の行動特性を踏まえて、自身や社会にとってより良い行動を自発的に選択できるようにそっと後押しする取組を、ナッジ理論という。

3 懸賞金の交付決定及び分配の方法

(ア) 懸賞金の交付決定方法

民法に基づき、以下の審査を経て決定した受賞者に懸賞金を支払う。

ポスター形式の応募アイデアシートを基に書面審査を実施し、上位3者に対して懸賞金を交付する。受賞者に対しては、コンテストの結果（順位、懸賞金額等）を通知し、「NEDO Challenge, Li-ion Battery 2025

発火を防ぎ、都市鉱山を目指せ！」の特設サイト等に内容を掲載し、順位等を公表する。

● 審査基準

書面審査では、応募アイデアシートを基に、以下に示す審査基準によって審査を行う。

課題設定の的確さ	リチウムイオン蓄電池が適切に排出されていない理由を的確に捉えられているか。
提案の具体性	提案の具体的イメージ（「いつ」「どこで」「誰が」「何を」「なぜ」「どのように」）が明確に示しているか。
提案の課題解決力	設定した課題に対して、解決可能なビジョンを明快に示しているか。
提案の実現可能性	提案に必要な技術の開発状況等を踏まえて、提案の実現可能性を示しているか。

(イ) 懸賞金の交付決定に当たる審査員

書面審査を行う審査委員は以下のとおりである。なお、審査委員のうち、各応募者と利害関係(※)を有する者は、その応募者についての審査から外れることとする。

【審査委員一覧】

寺園 淳	国立究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 上級主席研究員
雨谷 忍	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 プラスチック容器事業部 副部長
金澤 祐一	一般社団法人JBRC 専務理事
中村 俊夫	リネットジャパンリサイクル株式会社 代表取締役社長
林 直人	国立研究開発法人産業技術総合研究所 環境創生研究部門 資源価値創生研究グループ研究グループ長
真尾 淑子	国立大学法人東京工業大学 研究・産学連携本部 イノベーションデザイン機構 特任教授

※寺園氏を座長とする。なお、今後、審査員を追加する可能性がある。

(※) 利害関係者の範囲について

- 一 審査を受ける者の配偶者、四親等内の血族、三親等内の姻族若しくは同居の親族にある者

- 二 審査を受ける者と大学・研究機関において同一の学科・研究室等又は同一の企業に所属している者
- 三 審査を受ける者が提案する課題の中で研究分担者若しくは共同研究者となっている者又はその者に所属している者
- 四 審査を受ける者が提案する課題と直接的な競争関係にある者又はその者に所属している者
- 五 その他機構が利害関係者と判断した者

4 懸賞金の支払方法

- 受賞者決定後、受賞者からの請求書の提出をもって受賞者に「IDEA Challenge, Li-ion Battery 2025」事務局が一括で支払う。
- 請求書の発行については、別途受賞者へ案内する。
- 懸賞金は、銀行口座に振り込みを行う。
- 懸賞金の支払いに関する手続きのため、受賞者の氏名、住所、電話番号、口座情報、マイナンバーを取得する。
- 受領後に必要な税務等の手続きについては、受賞者が適切に対応する。

5 応募の期間ならびにコンテスト日程等

- エントリー開始日：2024年8月30日
- エントリー締切日：2024年11月22日正午
- コンテスト日程：2025年1月22日午後（東京都開催）
- 受賞者は、上記コンテスト内でプレゼンテーションを行い、記念品の受け取りを行う。なお、コンテスト出席に必要な交通費は、3万円（税込）までを支給する。

6 応募者の資格

応募者は、以下に示す①～⑤の資格を保有する者に限る。

- ① 我が国に籍を有する者（個人に限る）が応募すること。
- ② 1位から3位に入賞した場合、2025年1月22日午後18時に東京都にて開催される「NEDO Challenge, Li-ion Battery 2025 発火を防ぎ、都市鉱山を目指せ！」のコンテストに現地参加できること。
- ③ 事業管理上、「IDEA Challenge, Li-ion Battery 2025」事務局の必要とする措置を適切に遂行できること。
- ④ NEDO「懸賞金の交付等に関する規程」第5条（応募者の暴力団排除に関する誓約）の事項（以下に記す）のいずれにも該当しないこと。

- 一 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2項に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
 - 二 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
 - 三 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
 - 四 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき
- ⑤ 企画運営事業者（株式会社三菱総合研究所）と利害関係（利害関係の範囲は上記）「懸賞金の交付決定に当たる審査員」（※）参照）にないこと。
 - ⑥ 「補助金交付等停止措置」に該当中の研究者や機関ではないこと。「補助金交付等停止措置」の該当者は NEDO HP 内に掲載されている者とする。

7 提出するアイデアにかかる知的財産権

応募者は、提出するアイデアにかかる知的財産権の取扱いについて、下記事項に同意の上、応募するものとする。

- ① 提出されたアイデアの応募書類（以下、「本著作物」という）の著作権は、応募者に留保される。
- ② 応募者は、リチウムイオン蓄電池の回収システムに関わる広報を目的として、一般社団法人 JBRC、リネットジャパンリサイクル株式会社、及び株式会社三菱総合研究所（以下、総称して「実施主体」という）が本著作物を利用し、または実施主体が二次利用を認めた第三者が二次利用することを無償で承諾する。
- ③ 応募者は、提案内容にキャッチフレーズや標語等の応募者の造語が含まれる場合、当該造語につき、実施主体及び行政機関・自治体等がリチウムイオン蓄電池の回収システムに関わる広報目的で利用することについて、無償で承諾する。
- ④ 応募者は、実施主体が、本著作物の利用において、当該著作物を公表、要約し、又は実施主体の判断で本著作物の表現を修正することを無償で承諾する。
- ⑤ 提出するアイデアに関して、特許・実用新案権等を登録済みである場合、それらの権利の出願が完了している場合又は出願を検討している場合には、応募時点で事務局にその旨を連絡し、取り扱いについて協議する。

8 交付決定の取消事由

応募者が次のいずれかに該当するときは、「IDEA Challenge, Li-ion Battery 2025」事務局は受賞の決定を取り消すことができる。

- 受賞者が、法令等に違反したとき
- 受賞者が、懸賞金の交付等に関して不正をしたとき
- 受賞者が、「応募者の資格」③の規程の制約違反をしたとき
- 受賞者が申請した応募内容に虚偽があったとき
- 応募者が第三者の権利を侵害している場合又は侵害する恐れがある場合（応募後に侵害となった場合を含む）
- 受賞の決定を取り消した場合において、既に受賞者に懸賞金が支払われているときは、受賞者に対して、懸賞金の返還を請求する。

9 エントリー・応募方法

エントリー希望者は、「6 応募者の資格」を満たしていることを確認し、事務局の指定する様式に従って、期限内に指定された方法で申し込みを行う必要がある。

- エントリー様式：下記の特設サイトに掲載された様式をダウンロードして記入すること（原則日本語で記入すること）
<https://www.lithium-ion-battery-challenge.nedo.go.jp/>
（様式）：応募アイデアシート
- エントリー申請先：必要な様式、その他資料を下記の方法で事務局に申請すること
特設サイトに掲載された専用フォームより記入済みのファイルをアップロードする

10 コンテスト終了後の手続き等

- コンテスト終了後のアンケート（懸賞広告への応募に係る内容等）に協力すること。
- 提出するアイデアは、第三者の著作権その他知的財産権を侵害していないものに限る。万一、応募者が第三者の権利を侵害している場合又は侵害する恐れがあると事務局が判断した場合（応募後に侵害となった場合を含む）、受賞発表後でも受賞を取り消すことがある。

11 その他必要な事項

- コンテスト参加に関しては詳細が決定次第連絡する。
- 本懸賞広告への応募に係る提出書類に記載された情報は、事務局が広報PRのために、雑誌、書籍、ウェブサイト、メールマガジン等の各媒体で発表又は利用する場合があることにつきご了承いただきたい。これに伴い、応募者が記載した情報の一部を要約・翻訳等の変更を行

うことがある。

- 提出書類により事務局が取得した個人情報については、以下の目的以外に利用することはない（ただし、法令等により提供を求められた場合を除く）。
 - ・ 審査・選考・事業管理
 - ・ コンテスト後の事務連絡、資料送付等
 - ・ 申請情報を統計的に集計・分析し、申請者を識別・特定できない形態に加工した統計データ作成
- 事務局では、本事業の応募者管理ならびにコンテストの運営支援を外注し、運営支援を目的とした業務に利用するため個人情報を外注先に提供する可能性がある。
- 提出書類については、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」（平成 11 年 5 月 14 日法律第 42 号）に基づき、不開示情報（個人情報及び法人等又は個人の権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあるもの等）を除いて、情報公開の対象となる。
- 応募者は、本懸賞広告の記載内容の全てを承諾したものとみなす。
- 本懸賞広告内容に変更がある場合は、「NEDO Challenge, Li-ion Battery 2025 発火を防ぎ、都市鉱山を目指せ！」の特設サイトへの掲載により広告を行う。

【お問い合わせ】

株式会社三菱総合研究所

（〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号）

エネルギー・サステナビリティ事業本部

「IDEA Challenge, Li-ion Battery 2025」事務局

葦津、大野、長谷川、藤井、山下

メール：info-lib-challenge@mri.co.jp

ウェブ：<https://www.lithium-ion-battery-challenge.nedo.go.jp/>

以上